

令和 7 年度事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

1 事業の成果

- (1) 会員・事務局職員、その他関係各位の協力により、計画した事業の多くを実施することができた。
- (2) 高齢者、障害者に対する相談事業については、岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会（以下、「連絡協議会」という）が主催し、当法人の共催として実施した。連絡協議会参加団体が、相談員の参加を確保し、相談会の広報を行い、毎月第 1 土曜日（1 月、5 月は第 2 土曜日）に行われる定期的な相談会の利用者数の増加を目指した。今期相談会を 12 回実施し、法律・福祉・税務等の各種専門職延べ人数 399 名が相談にあたり、合計 203 件の相談を受けた。前期と比較し、相談員の延べ人数は、13 名増加し、相談件数は 34 件増加している。
- (3) 高齢者、障害者に対する成年後見制度利用支援・啓発活動事業については、岡山県内における成年後見受任法人との情報交換の機会として、令和 7 年 12 月 23 日に岡山県主催「法人後見実施団体研修会」に参加した。また、成年後見制度に関する調査研究に関連して、民法（成年後見等関係）等の改正に関する中間試案のパブリックコメントとして令和 7 年 8 月 21 日に意見書を提出した。
- (4) 会員向けの情報伝達の改善およびホームページの再考として、理事、会員を交えた情報発信部を組織しグループウェア導入の検討などを行った。
- (5) 高齢者、障害者の権利擁護に関する研修事業については、令和 7 年 4 月 24 日に第 1 回研修会（講師：西尾史恵弁護士、内容：「報告書書式改訂説明会」（裁判所の成年後見の定期報告書の書式の大幅な改訂を受けてのもの）、講師：大本崇理事長、内容：「支援ネットワーク報告書書式について」）を、令和 7 年 10 月 23 日に第 2 回研修会（講師：株式会社ファイング社会福祉士／エンディングソーシャルワーカー川上恵美子氏、内容：「死後事務について」）を実施した。令和 7 年度特別研修会は、令和 8 年度定期総会後に開催する方針としたため実施していない。
- (6) 当法人の中心的事業となっている成年後見事務提供事業については、法人として成年後見人（保佐人、補助人、監督人を含む）に選任された案件について、成年後見事務を提供した。親族でない第三者が受任すべき案件の内、複数の専門職が対応するのが適当である事案など個人での受任が難しい事案を引き受けている。

令和 7 年度中の新規受任は、11 件であった（令和 6 年度は 13 件）。年度中に終了案件が 10 件あり、令和 7 年度末の受任件数は 223 件である。令和 6 年度末から 1 件増加している。また、10 月から 11 月の期間に事務局職員 2 名が退職し、9 月に新規職員 1 名を採用したため、業務体制が整うまでの 9 月から 12 月までの期間は新規案件の受付を停止した。

毎月、理事会に先立ち受任案件管理部会を開催し、新規受任案件、及び担当者交代案件の検討、案件担当者等からの相談に応じた。担当者は基本的には法人の会員である異業種の専門職 2 名となっていること、家裁への定期報告について税理士又は弁護士が監査する体制をとっていることは、これまで通りである。

- (7) 大規模災害発生時における対応策の普及等については、大規模災害プロジェクトチームで推進している。会員を対象として勉強会の開催を予定していたが、実施できなかった。
- (8) 法人の体制としては、今年度も、理事を①総務部、②企画調査・研修部、③渉外・広報部、④受任案件管理部（但し、今年度より二部制）の各部に配置し、事務局と協働して各事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
(1) 高齢者、障害者に対する相談事業	① 高齢者・障害者に対する無料相談会 (定期的な相談会)(連絡協議会共催事業)	令和7年4月から 令和8年3月の毎月第1土曜日 (令和7年5月、翌年1月は第2土曜日)	NPO会館	専門職 399名	県下全域の高齢者・障害者等 203名	101
(2) 高齢者、障害者に対する成年後見制度利用支援・啓発活動事業	① 他の法人後見団体との意見交換会	令和7年12月23日法人後見実施団体研修会参加 令和8年2月22日 令和8年2月23日 全国権利擁護支援ネットワーク 全国フォーラム	NPO会館 さいたま市ソニックシティホール	4名 1名	当法人会員及び関係者 327名	47
	② 成年後見制度の将来像等に関する調査研究(中間試案に対する意見書) 法人後見実施団体等の実態調査	令和7年8月21日	ウェブ	17名	当法人会員及び関係者 327名	0
	③ 会員向けの情報伝達の改善およびホームページの再考	令和7年9月から 令和8年3月まで	ウェブ	12名	当法人の会員及び関係者 327名	0
(3) 高齢者、障害者の権利擁護に関する研修事業	① 研修会	令和7年4月24日 令和7年10月23日	NPO会館(ウェブ併用) NPO会館(ウェブ併用)	15名 15名	当法人会員及び関係者 92名 53名	63
	② 特別研修会	未実施				0
(4) 法人成年後見事務の提供事業	① 成年後見人等の受任	令和7年4月から 令和8年3月まで	岡山県内	193名	成年後見制度を必要としている高齢者・障害者 233名	64,741

	②大規模災害発生時における対応策の普及等	プロジェクトチームの開催 令和7年4月から 令和8年3月の隔月1回 研修会は未実施	ウェブ	7名	成年後見制度を必要としている高齢者・障害者233名	0
--	----------------------	--	-----	----	---------------------------	---

(2) その他の事業

なし

以上

令和7年度活動計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目		金 額		
I	経常収益			
1	受取会費			
	受取入会金	16,000		
	受取会費	687,000	703,000	
2	受取寄付金			
	受取寄付金	2,000	2,000	
3	事業収益			
	後見事業収益	70,759,898	70,759,898	
4	その他収益			
	ネットワーク懇談会負担金	0		
	受取利息	84,325		
	雑収入	179	84,504	
	経常収益計			71,549,402
II	経常費用			
1	事業費			
(1)	人件費			
	役員報酬	0		
	給料手当	6,285,124		
	雑給	0		
	賞与	416,427		
	法定福利費	1,048,990		
	福利厚生費	225,602		
	人件費計	7,976,143		
(2)	その他の経費			
	後見事業委託費	53,654,817		
	後見監査費	365,000		
	法人後見経費	2,922		
	研修費	0		
	旅費交通費	47,482		
	通信運搬費	558,292		
	印刷製本費	98,634		
	消耗品費	947,605		
	諸会費	0		
	水道光熱費	95,178		
	地代家賃	615,708		
	賃借料	108,347		
	リース料	319,120		
	保険料	165,640		
	租税公課	145,230		
	業務委託費	220,847		
	交際費	0		
	雑費	13,422		
	貸倒損失	173,405		
	その他経費計	57,531,649		
	事業費計		65,507,792	
2	管理費			
(1)	人件費			
	役員報酬	612,000		
	給料手当	1,571,281		
	賞与	104,107		
	法定福利費	262,247		
	福利厚生費	75,173		
	人件費計	2,624,808		
(2)	その他の経費			
	研修費			
	旅費交通費	71,317		
	広告宣伝費	108,924		
	通信運搬費	209,521		
	印刷製本費	24,659		
	消耗品費	236,901		
	諸会費	41,995		
	支払手数料	164,659		
	水道光熱費	23,795		
	地代家賃	557,290		
	賃借料			
	リース料	79,780		
	保険料	41,410		
	租税公課	0		
	業務委託費	1,198,972		
	雑費	3,355		
	その他経費計	2,762,578		
	管理費計		5,387,386	
	経常費用計			70,895,178
	当期正味財産増減額			654,224
	前期繰越正味財産額			72,964,921
	次期繰越正味財産額			73,619,145

令和7年度貸借対照表

令和8年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,460,564		
担当者預け金	216,730		
未 収 金	2,373,235		
後見経費立替金	885,341		
流動資産計		74,935,870	
資産合計			74,935,870
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	412,025		
未払消費税	904,700		
流動負債計		1,316,725	
負債合計			1,316,725
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		72,964,921	
当期正味財産増減額		654,224	
正味財産合計			73,619,145
負債及び正味財産計			74,935,870

計算書類の注記

- 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
- 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜き方式によっています。
- 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下のとおりです。

(単位：円)

科 目	計算書類に計上された金額	内役員及びその近親者との取引
活動計算書 事業費 後見事業委託費	53,654,817	6,769,908
合 計	53,654,817	6,769,908

令和7年度財産目録

令和8年3月31日 現在

(単位：円)

科目 摘要		金 額		
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
普通預金	中国銀行	9,211,569		
	中国銀行(ネット口座)	0		
	ゆうちょ銀行	3,797		
定期預金	中国銀行	42,071,744		
	トマト銀行	10,045,454		
定額貯金	ゆうちょ銀行	10,128,000	71,460,564	
担当者預け金			216,730	
未 収 金			2,373,235	
後見経費立替金			885,341	
流動資産合計			74,935,870	
資産合計				74,935,870
II 負債の部				
1. 流動負債				
預り金	源泉所得税	285,832		
	社会保険料	76,483		
	雇用保険料	36,710		
	その他	13,000	412,025	
未払消費税			904,700	
流動負債合計			1,316,725	
負債合計				1,316,725
差引正味財産				73,619,145

前事業年度の年間役員名簿

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

特定非営利活動法人 岡山高齢者・障害者支援ネットワーク

役名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた 期 間
理事長	大本 崇		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日
副理事長	奥田 隆之		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	工藤 真弓		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	水澤 俊恵		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
理事	今岡 清廣		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	桑原 一		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	鈴木 大士		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	高木 成和		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	中谷 将文		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	平松 直哉		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	森 淳		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	森永 陽子		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	山本 俊之		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	安部 裕嗣		令和8年3月 7日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
監事	小田 達也		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し
同	濱田 弘		令和7年4月 1日 ～ 令和8年3月31日	報酬無し